

教育課程上の名称		総合的な探究の時間						
学校において定める目標		探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。						
		(1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。						
		(2) 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。						
		(3) 探究に主体的・協同的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。						
講座編成及び授業担当者		普通科教員4名						
設定時間			(月曜日、 3時限目)			単位数(1)		
時期月曜日	探究課題	指導時数	探究の過程(時数)	学習活動(学習のねらい)		探究課題を通して育成を目指す資質・能力	主な言語活動	他教科等との関連
4月～7月	第1 生部「生命」について ・オク「生」 ・リ「死」 ・ジ「命」 ・の「と」 ・ナ「学」 ・と「技」 ・ル「ま」 ・教「術」 ・は「リ」 ・の「と」 ・進「終」 ・歩「わ」 ・り	15	課題の設定(3)	・google classroomに参加し、使い方を学ぶ。 ・jam bpardの使い方を学ぶ。 ・毎時基礎的・基本的知識の確認のための小テスト(ワークシート)を行う。 ・クローンに関する映像を見て感想をまとめる。 ・「二つの死」についてどう思うかインタビューを行う。 ・臓器移植についてのアンケートを行う。 ・現在の医療技術(科学技術)について調べて、生命を救うためにどのようなことが可能なのか調べ、まとめる。 ・遺伝子組み換え作物についての紙面ディベートを行う。また、メリットとデメリットについてKJ法的手法で考察する。		① 知識・技能 生物に関する基礎的・基本的知識を身に付け、人為的な「生命」の始まりと終わりにどのようなものがあるのかを理解する。また、臓器移植法やクローン規制法についての基本的な内容を整理する。 ② 思考・判断・表現 「死」を法で定義することの是非について考察し、臓器移植法が生み出した「2つの死」のあり方に対する自分の考えをまとめ、表現する。また、生命に対して人間はどこまで関与することが許されるのか、医療技術の発達から考察して見解を文章で表現する。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 「生命」に関与する科学技術とはどのようなものがあるのかを調べ、また、「自分だったら？」という問いに対する見解をまとめる。	・論述 ・グループワーク ・KJ法的手法 ・jam board ・インタビュー ・紙面ディベート	公共における倫理分野の知識 生物基礎におけるDNA・遺伝子の知識 体育におけるルールの知識
			情報の収集(7)					
			整理・分析(5)					
9月～12月	第2 事部・社会問題 ・情貧人国エ ・報困権際ネ ・化・問紛ルギ ・社少争ー・ ・会子高環 ・会高化境 ・化問 ・題	15	課題の設定(3)	・世界の白地図に国名を書き込む。 ・毎時の小テスト(ワークシート)で、前回分の復習を行う。 ・インターネットから通じてその日のニュースから一つを選び、自分の考えをまとめる。 ・毎時担当者を決め、気になるニュースを授業冒頭で発表し、それについて意見を交換し合い考えを深化させる。 ・授業終わりにR80を行い、振り返りの作業をする。		① 知識・技能 世界地図を用いて、世界にある国々の位置関係や特色等基本的な知識を獲得する。また、自分で設定したテーマに関する知識を身に付け、それらを表現するのに必要な技術を習得する。 ② 思考・判断・表現 現在の日本や世界で起こっている諸問題をピックアップし、その解決方法を考察しつつ、その中でどう生きていくか、自分自身の見解をまとめ、文章で表現する。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 新聞やインターネットを通じて、現代社会で起こっている問題・事件等を調べ、特に気になったものについてピックアップしてまとめる。	・ワークシート ・R80 ・グループワーク ・ペアワーク ・発表 ・論述	公共・現代社会における社会問題の知識 地理総合における世界各国の特色に関する知識 科学と人間生活・化学基礎・地学基礎・生物基礎・生物における自然環境や法則の知識
			情報の収集(7)					
			整理・分析(5)					
1月～3月	第3 究部発表	5	まとめ・表現(5)	・一年間を振り返り、どのようなことを学んだかをワークシートにまとめる。 ・power pointの使い方を学びながら、ワークシートをもとにpower pointを作成していく。 ・各自発表し、他者の発表についてはgoogle classroomに感想を記入し、共有しあう。		① 知識・技能 一年間を振り返り、印象に残ったテーマを決定し、さらに掘り下げてスライドにして発表できるICT技術について理解する。 ② 思考・判断・表現 一年間で考えたことを整理・深化し、他者にわかりやすく伝えられるよう表現する。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 他者の発表に耳を傾け、自分自身の性善運取り入れることができる対応力を養う。	・power pointによる発表 ・ワークシート ・google classroom	情報Ⅰの授業におけるICT機器の使用法の知識
指導時間数の計		35						